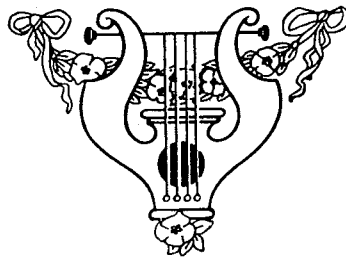


鎌倉交響樂團
第47回定期演奏會



'86 5月25日(日) 2:00 p.m.

鎌倉市中央公民館分館

●プロフィール●



◀古谷誠一(指揮者)

東京大学文学部卒。卒業後、桐朋学園音大で指揮を小沢征爾、秋山和慶、岡部守弘、堤俊作各氏に(作曲・ピアノを故・矢代秋雄、三善晃各氏に)師事。二期会中・四国支部「魔笛」公演を指揮してデビュー。日本バレエ協会との公演。F・アーヨ氏との協演。オペラなど幅広く活動の場を広げている。現在、名古屋芸術大学講師。

(ピアニスト)牧野 績▶

東京芸術大学卒。西ドイツ国立音楽大学において、コンラート・ハンゼン教授に師事。1974年に、コルマル(フランス)国際室内楽コンクールで優勝。現在は、ヨーロッパ、日本各地での演奏活動のかたわら東京芸術大学及び洗足学園大学において後進の指導にあたっている。



鎌倉交響楽団第47回定期演奏会

曲 目

指揮/古谷 誠一

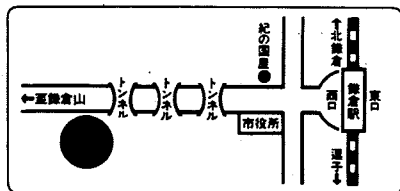
- I モーツァルト 歌劇「後宮からの逃走」序曲
II リ ス ト ピアノ協奏曲第1番変ホ長調

ピアノ/牧 野 績

〈休 憩〉

- III ブルックナー 交響曲第4番変ホ長調「ロマンティック」
I 快活に、はやすぎず
II アンダンテ・クワジアレグレット
III 快活に
IV 快活に、だがはやすぎず

[後 援] 鎌倉市教育委員会・鎌倉音楽クラブ



マニアの為のオーディオショップ
鎌倉AVハウス
〒248 鎌倉市常盤861 ● 営業時間 11:00-22:00
Tel.0467-31-7603



健保・労災取扱

**大船
整骨院**

佐藤 元一

大船駅前 協和銀行隣

サトウビル

☎0467(45)6700(代)

31-1960

あなたの音楽の要求をプロの店

ミュージックショップ Y

が解決します。

レコード・楽器・楽譜・オーディオ
のご相談は

“音楽の出前持ち”

ミュージックショップ Y

TEL.31-1960 鎌倉市七里が浜東4-14-1



珈琲・洋菓子

I77

小町通り (22) 2689
(22) 8963

Interview in the Heaven

Interviewer: 今日の演奏会の最初を飾っていただくのはモーツァルトさんの「後宮からの逃走」序曲ですが、まず「後宮」とは何ですか？ 日本の「大奥」みたいなものですか？

Mozart: ええ、その通りです。ご存知の通りこのオペラは、僕の初めてのドイツ語によるオペラでして、原名は「Die Entführung aus dem Serail」といいますが「Serail」とは回教国のハーレムのことなんです。舞台はトルコで、太守ゼーリムが海賊から買った美しい女性コンスタンツェを囲っています。そこへ彼女の恋人が救いに来て、太守の館に侵入しますが捕えられてしまい、しかも彼が太守の敵方の息子であることがバレて、処刑されそうになりますが、太守は寛大にも2人の恋人を自由にしてやる、という筋書なんです。

I: コンスタンツェというのは、どこかで聞いた名前ですか？

M: 当然でしょ。このオペラの完成が1782年、僕が26歳の5月、初演がウィーンで7月、僕がコンスタンツェと結婚したのが8月なんです。

I: このオペラはモーツァルトさんの青春の記念碑だとよく言われますが？

M: ええ、全てが絶好調の時でした。ザルツブルグのつまらない宮仕えから逃げだして大都会ウィーン、とはいってもその頃の人口は20万位で、昭和61年4月1日現在の鎌倉市の人口が174,881人ですから、それより少し大きいぐらいですが、とにかく自由の都ウィーンに来て金持の弟子もつくし、最愛の女性コンスタンツェと一緒にしようとしていた時ですからね。そしてこのオペラたるや当りに当って初演から熱狂的な人気で、その年だけでも16回も上演されるし、その内に北欧や東欧でもどんどん上演されるし、僕のオペラの中では「魔笛」となると素敵な収入源にもなりましたね。

I: ところで今日演奏させていただく序曲はどんな曲ですか？

M: トルコのムード満点の楽しい曲ですよ。プレスト／ハ長調／3拍子で始って、やがてアンダンテ／ハ短調／3拍子となりますが、これは第1幕でベルモンテ青年が歌うコンスタンツェへの慕いのアリアなんです。そして最初のプレストへ戻りますが、そのあとオペラではすぐに第1幕へつながるんです。ただ今日のように序曲だけ演奏して下さる場合は、Johann André という僕と同時代の作曲家が書き足してくれた93小節のコーダをつけて演奏されることになってます。楽譜の230小節目に(André)と書いてあるのはそのためなんです。

Interviewer: 今年はリストさんの没後100年ということもあって、「ピアノ協奏曲・第1番」を演奏させていただきますが、この曲はいつ頃からお作りになったのですか？

Liszt: 私が19歳だった1830年にテーマだけはメモしておいたのですが、協奏曲として書きだしたのは28歳の時です。しかしすぐに中断してしまい本格的に書いたのは38歳のヴァイアールにいた1849年です。その後も気に入らないところが出てきて、42歳と45歳の時に改訂してでき上りました。

I: 初演は当然ご自身ですか？

L: はい、1855年ヴァイアールの宮廷演奏会で行いました。指揮は私が大きな影響をうけた先輩ベルリオーズがやってくれました。

I: 評判はいかがでした？

L: まあまあでしたが、その頃ヨーロッパで大きな影響力を持っていて、私の音楽に批判的だった音楽評論家のEdvard Hanslickが色々とケチをつけてきてね、特に第3楽章にトライアングルが裸で出てくるものだから「トライアングル協奏曲」だなんてからかっていたりしましてね、おかげでその後10年間は全然演奏されずじまいでした。

I: 何が気に入らなかったのですか？

L: それはこの曲がそれ以前の協奏曲の伝統を破った

点が余りにも多かったからでしょうね。まず4つの楽章が切れ目なく演奏されますが、それは何故かという、従来の交響曲とか協奏曲では各楽章が夫々に別のテーマを持った別個の音楽になっていたのに、この曲ではテーマの変奏という型で各楽章が互いに緊密に関連しあっているからなんです。それに協奏曲としては初めてスケルツォの楽章をとり入れたり、それとピアノの演奏が私以外のピアニストには難しすぎたり、という事もあるでしょうね。とにかく私が意図したのは「Concerto Symphonic」なのです。

Interviewer: 日本でも1960年代からブルックナーさんの交響曲がにわかに人気が出てきて、今日は「交響曲第4番」を演奏させていただくのですが、オーストリアの田舎のご出身でいらっしゃるという貴方が9つの交響曲をお書きになるようになったのは何か動機があったんですか？

Bruckner: 私は神に仕える身として鎮魂曲、ミサ曲、讚美歌、等を作っていたのですが、1863年39歳の時にワグナーの「タンホイザー」を聴きまして、私の前にはワグナーというもう1人の神が現れた思いがしました。それが動機でした。

I: 当時のウィーンで貴方の交響曲の評判はどうだったのですか？

B: 全然お話にもなりません。ウィーン・フィルは演奏拒否をするし、第3交響曲の初演の時なんか楽章が終る毎にお客が帰ってしまい、全曲が終わった時に残っていたのは25人だけでした。ただその中にはマーラーがいてくれたのがせめてもの救いでしたが。

I: でもこの4番は初演の時から大成功だったとか？

B: ええ、時の大指揮者ハンス・リヒターがウィーンフィルの演奏会にとり上げてくれたのが1881年私が57歳の時なのですが、大変な評判で私は舞台上に何度も呼び出されました。

I: 曲を簡単に説明していただけますか？

B: 第1楽章は弦楽器のさざ波の上にホルンが奏でる下降5度のテーマとしいわゆるブルックナー・リズムと呼ばれる||: [3] ||が特徴です。このリズムは第3・第4楽章にも出てきますからよく覚えておいて下さい。第2楽章はこの「ロマンティック」交響曲の中でも最もロマンティックな楽章です。最初チェロが、そのあとビオラが綿々と語りかける牧歌的なメロディーをじっくり聴いて下さい。第3楽章はホルンが奏でる狩の歌です。そして中間部ではオーストリアの農民の熱狂的な踊りが披露されます。第4楽章では新しいテーマと共に、先の3つの楽章の集大成を行っています。

I: ところで貴方の音楽が近年好んで聴かれるのは、ニーチェが言うところの「神々が死んだ」現代にあって、人々が何か力強い、偉大な、頼りになる「父親的」なものに渴いているから、と説明する人が多いのですが、確かに貴方の交響曲はどれを聴いても万事が悠々と進行しますし、時間的にも空間的にも広がりやが壮大で、何か神に近づく気がするのですが？

B: ええ、私の究極の目標は神なのです。最後の交響曲第9番を「dem lieben Gott」(敬愛する神)に捧げたのもそのためです。ところでご存知ですか？ 私はこの前に演奏されたリストさんにご縁があるのですよ。1886年パイロイトで亡くなられたリストさんの葬儀でオルガンを弾かせていただいたのです。(増田正彦)

<p>～鎌倉名代～ 御酒まん 義経 女夫饅頭 静 —御郷土菓子処— 松風堂本店 鎌倉若宮大路 ☎0467-22-0666</p>	<p>鎌響団員募集中!</p> <p>オーボエ 弦楽器 (ヴァイオリン、ヴィオラ) (チェロ、コントラバス) *経験者*</p> <p>※連絡場所 宇多宅 ☎0467-22-2242</p>	<p>第48回定期演奏会</p> <p>●曲目/ スメタナ 「モルダウ」 ドボルザーク 「チェロ協奏曲」 モーツァルト 「交響曲第41番「ジュピター」」</p> <p>●とき 61年11月15日(土)</p> <p>●ところ 鎌倉市中央公民館分館</p>
---	--	--

私塾の良さを温存した少人数制・各教室・多彩な内容の展開

鎌倉ゼミナール

講師募集中!

●鎌倉教室 鎌倉市小町1-5-27	☎0467(25)2319
●逗子教室 逗子市逗子2-9-20	☎0468(72)1237

鎌響だより

——各パートの名(迷)演奏家の紹介をします——

木管

ハイ皆さん、鎌響の木管族です。フルートは木管パートのコンサートマスターともいえるYさんを中心に男女半々の4人。

オーボエは男性ばかり3人、女性オーボエ奏者募集集中とのこと。誰かいませんか。

クラリネットは4人、オジサマが一番多いこのパートの中で新婚のUさんが名実ともに一人頑張っています。

ファゴットはこの間までフルムーンカップル(?)で細々とやっていたのですが、最近一躍5人に増え、まごまごしていると出番がなくなる盛況……といったところ。詳しくはプログラム末尾団員名簿を御覧下さい。



バイオリン

オーケストラの舞台をぱっと眺めた時、先ず目に入るのはその位置と人数から言って、やはりバイオリンではないでしょうか。

現在の人口約30余名。男女はほぼ半々。新旧取り混ぜての主婦の存在も目立つ中(含コンサートマスター)最近では優秀な若手が増えて来たのも嬉しい事です。

バイオリンは左右全く別個の手の動きを完全に統一させて演奏する訳ですから、この奏者は総じて繊細な神経と豊かな感性の持ち主が多い……と自画自讃(!?)しています。個性の強さも演奏中は程々に(?)抑え、他の楽器との調和を大切に、美しいメロディーを奏でたいと一同張り切っています。



金管&打楽器

まず、金管楽器といえばトランペット。ステキなお兄様と思われがちですが、残念ながらもうおじさん。トロンボーンは悪ガキと父兄。抜群のチームワークは、やっぱり寛大なお父様のお力でしょう。

そして最近充実しているとうわさされるホルン。大事な練習のためには、浜松からも駆けつけます。これらの楽器を下からささえているのは、なんとチューバのお姉様。おじさまがたには負けません。

打楽器奏者は鼻歌もポンポン。歌いだしたら止まりません。こんな私たちの厚い音の中に今日は「ロマンティック」を感じていただけでしょうか?

チェロ

この2月、ベルリンフィルに次いでチェロ12奏団を結成、クリンゲルの「讃歌」を鎌倉初演、その勢いで先月、初のパート内カップルを誕生させました。以下年齢、チェリストとしての自己評価、どういふチェリストのまねをしているか、の順にインタビュー。

飯田：32Aトルトリエ	瀬々：31B藤原真理
伊沢：84Cカザリス	田中：57Bフルニエ
上田：34Aデュプレ	[中井(良)：28Cヤニグロ]
小野：62C斎藤秀雄	[中井(ま)：25Bフルニエ]
[加藤：今回は裏方さん]	松野：53Cトルトリエ
兼平：41Aリン・ハレル	結城：26A山崎恵裕
鈴木：36Cカザルス	吉見：37Cフォイヤマン



鎌倉地底探険隊活動報告(1986.5.25現在)

隊員：矢野建隊長以下8名。

目的：ヨーロッパ大陸を中心とする大クラシック山系の地殻構造研究、地底探険と「宝探し」。
活動：「宝は地底にあり」の信念に基づき、秘境、難所に果敢にチャレンジしている。今春よりブルックナー山脈第4峰「浪漫岳」を探索中。強固な地底岩盤に悩まされながらも少し光明が見えてきたか。長期探険には物資補給が肝要であり、特にアルコール燃料の補給は入念に実施している。

最後に隊長から一言：「Bassはパワーだ!!ワッハッハ…」

ピオラ!?

- ① 女性で言うなら世話女房。(目立たぬがなければ困る。……但し、本日のブルックナーでは大活躍)
- ② 宮内庁御用達(若きプリンス浩宮さまも奏される)として近年特に「お嬢様」方から人気が高い。
- ③ かたちはバイオリンより少し大きなだけだが、奥ゆかしく、のびのある温かな音色はまさに気品あふれる楽器の貴族と申せましょう。(ステージに並ぶピオラ奏者の顔がそれを物語っております?)

通勤・通学服もおしゃれ着もすべて1日でOK!!

ドライクリーニングのクイックサービス 午前中にお出し下されば夕方迄に仕上がります

ファッション クリーニング
スピード・クイック

逗子本店(71)3293 茅ヶ崎十間坂店(85)9209 鎌倉由比ヶ浜店(22)1501
逗子駅前店(73)8114 茅ヶ崎共恵店(85)7310 鎌倉大町店(25)3722
逗子ハイランド店(72)1131 ●AM9:00~PM7:00(日曜定休) 鎌倉深沢店(32)2751

ヤマハ音楽教室ドレミファ楽器

■お問合せ、お申し込みは

月生徒募集中!

- ハ・プ科
- フルート科
- マリンバ科
- シンセサイザー科
- エレクトーンメイトコース

●鎌倉センター ●逗子センター

鎌倉市小町1-5-27 カトレヤ4F 逗子市逗子2-1-15 井上ビル3F

☎0467(23)2354 ☎0468(71)9600

※日曜・祭日はお休みです。

団員名簿

常任指揮者 前田幸市郎 指揮者 古谷誠一 技術顧問 吉水洋・藤原義章
 団長 伊沢龍作 運営委員長 山本賢二 インспекター 上田和生
 ゴンサート・マスター 丸山寿一・松野美智子

Violin	阿部卓也 飯田久美子 村上康男 井上智子 岩崎晶子 魚住綾子 宇多勝子 遠藤治子 ○小川西井康昇 北喜多本圭 多桐黒田滝藤一 小齊藤一史 齊藤保田井直 下菅関高橋けい 関高中橋美木 高中中順子 中永西島峰馬藤本前増増増松丸	Viola	八内城仁惠 内海俊郎 小原克馬 加藤敬子 佐藤真子 清高水正義 田口橋良 丸山重洋 ○美村俊 飯田智達 上野和 小加藤律 兼鈴木平木々 瀨田中堂井井野川城見沢内内川具原山瀬野竹	Oboe	岸橋朋子 ○吉田弘 ○高山龍 ○中山幸 ○伊沢英 内田千 金矢子 射入場俊 ○西細裕 松坂本祐 坂本直 ○藤尾正 武山和由 和高橋善 武田金勝 ○津栴文 有賀賀島則 飯北本友 藤阿今佐々木橋岸辺山田野 ○印はパート・リーダー	Clarnet	子力子 純二カ 千枝子 延乾正 郎之史 子樹剛 明二之 紀子彦 太郎技 雄功充 郎功行 彦幸彦 子重夫 美紗子 保美保	Basson	子力子 純二カ 千枝子 延乾正 郎之史 子樹剛 明二之 紀子彦 太郎技 雄功充 郎功行 彦幸彦 子重夫 美紗子 保美保	Horn	子力子 純二カ 千枝子 延乾正 郎之史 子樹剛 明二之 紀子彦 太郎技 雄功充 郎功行 彦幸彦 子重夫 美紗子 保美保	Trumpet	子力子 純二カ 千枝子 延乾正 郎之史 子樹剛 明二之 紀子彦 太郎技 雄功充 郎功行 彦幸彦 子重夫 美紗子 保美保	Trombone	子力子 純二カ 千枝子 延乾正 郎之史 子樹剛 明二之 紀子彦 太郎技 雄功充 郎功行 彦幸彦 子重夫 美紗子 保美保	Percussion	子力子 純二カ 千枝子 延乾正 郎之史 子樹剛 明二之 紀子彦 太郎技 雄功充 郎功行 彦幸彦 子重夫 美紗子 保美保	C.Bass	子力子 純二カ 千枝子 延乾正 郎之史 子樹剛 明二之 紀子彦 太郎技 雄功充 郎功行 彦幸彦 子重夫 美紗子 保美保	Piano	子力子 純二カ 千枝子 延乾正 郎之史 子樹剛 明二之 紀子彦 太郎技 雄功充 郎功行 彦幸彦 子重夫 美紗子 保美保	Flute	子力子 純二カ 千枝子 延乾正 郎之史 子樹剛 明二之 紀子彦 太郎技 雄功充 郎功行 彦幸彦 子重夫 美紗子 保美保
--------	---	-------	---	------	---	---------	---	--------	---	------	---	---------	---	----------	---	------------	---	--------	---	-------	---	-------	---

横須賀線沿線唯一の……

フラワーデザイン材料

美しい花に調和をもたらす花材の総合商社
全国花材流通協会会員・JFTD賛助会員・NFD賛助会員

サン産業株式会社

〒150 東京都渋谷区恵比寿南2-4-4
〒249 神奈川県逗子市山の根1-3-6
TEL (0468) 71-2025

逗子駅
下車!!
駅裏口通り
国電逗子駅

伝統を生かした最高の味

千羽鶴サブレー
フランス風ビスケット




風月堂

ほんそれいゆ

由比が浜店 TEL.(22)0963(代)
鎌倉表駅前店 TEL.(22)2538
逗子店 TEL.(71)4730

フランス料理



小町園

横須賀線下馬ガード脇
TEL.(22)2370

JURI et MODE

鎌倉市御成町11-2
(やのやビルB1)
TEL.(0467)22-4105
茅ヶ崎市中海岸1-1-58
(大勝ビル1F)
TEL.(0467)87-1145

カフェ & レストラン



Saloon The Lime

SINCE 1980 KAMAKURA

鎌倉駅西口ロイヤルビル2F
TEL.24-9755

(新)遠近両用
累進多焦点レンズ
各社取扱い

●コンタクト用
(ソフト・ハードケース)取扱
(クリーナー・保存液)取扱

optical shop

KAMAKURA
森川眼鏡店
☎(22)2964



市役所通りのパン屋さん
リトルマーメイド
TEL.25-5025

生徒募集 予約制・個人指導

- ◆バイオリン 月・火・木・金・土
- ◆ピアノ 月・火・木・金・土
- ◆ギター 金・土

緊急時の内線2分


Luthier

各種弦楽器製作・修理・販売・弓の張り替え
日本弦楽器製作者協会正会員 渡辺皓一

横須賀弦楽器研究所

〒238 横須賀市三春町3-20 TEL.0468(27)1582

わたくしたちは
皆さまに喜ばれる良い印刷物をつくるためにも、音楽は大切な糧であると思っています。



石井印刷株式会社

☎(22)3282(代)

耳鼻咽喉科、アレルギー科、神経耳科(めまい診療)

芋川耳鼻科クリニック

鎌倉・小町壺番館ビル3階
電話 (24)7273

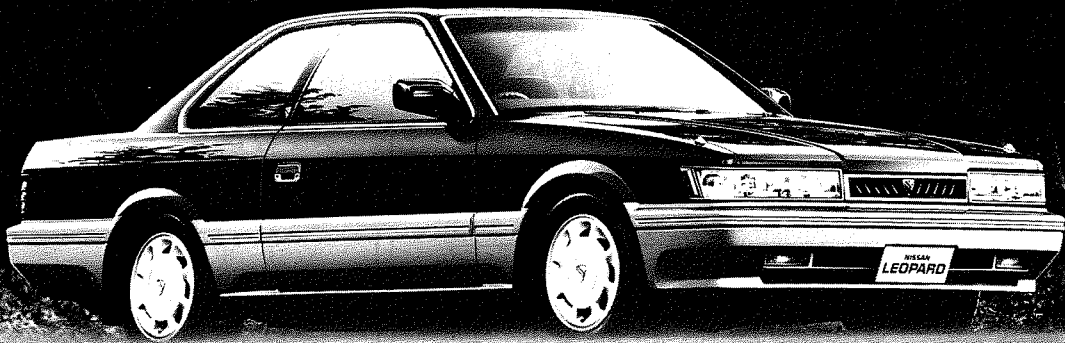
Feel the Beat

もっと楽しく 感じるままに—技術の日産



新発売 NEW LEOPARD

かぎりなく自由だ。
かぎりなく豊かだ。



PLASMA VG30DE
アルティマ(特別塗装車)

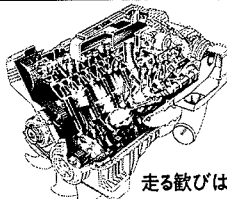
シートベルトは“安全ベルト”正しく使う習慣を。

VG 3000 TWIN CAM 24VALVE

艶やかだ。なめらかな曲面、美しい光沢(エアフロー・フォルム)。世界の高級車にも数少ない高品位4コート塗装。流れるような曲面。知的な刺激が感性を貫く。フラッシュサーフェス化された艶やかな「エアフロー・フォルム」が時代のトレンドをリードする。美意識を満足させる、NEWレパード。いま、恋をしている大人へ。しなやかな走りだ。頭脳をもったく高感度サスペンション。マイクロコンピューターが路面の状況に応じてフットワークを制御する「スーパーソニックサスペンション」(アルティマ)。そのマイルドな乗り心地と高性能スポーツカーにも匹敵するシャープな走りは、世界でも高い評価を受け、第5回自動車電子世界学会で最優秀賞「ルーカス賞」を受賞した。さらに、急制動時の安定性と旋回時の操縦安定性を高めている4WAS(4輪アンチスキッド)(アルティマ)などを装備。大人の走りに、NEWレパード。

日本初

4カム・4バルブ・ツインスロットル



シルキーだ。新開発<V6 3000ツインカム24バルブ>。NEWレパードのパワー・ソースは、新たに開発された「V6 3000 ツインカム 24バルブ」エンジン(アルティマ)。最高出力185PS/6,000rpm(ネット値)、最大トルク25.0 kgm/4,400rpm。この数字がもたらすなめらかなクルージングをいま、走りを知りつくした大人たちに捧げよう。シルキーな走り、そこにNEWレパードの鼓動が聞こえる。走る喜びはひとつ。居住空間コンセプト<パーソナル・コンフォート>。世界初の「パートナー・コンフォートシート」(アルティマ助手席)、「ラグジュアリー・パワーシート」(アルティマ運転席)。先進の「カードエントリーシステム」(アルティマ)。くつろぎの中に、香たつ知性。NEWレパード。

Private Coupe

NISSAN NEW LEOPARD

あなたの街の 神奈川日産鎌倉営業所

〒248 鎌倉市津西1-8-8
☎ (31) 1111